

豊橋市電新聞

豊橋鉄道(東田本線)

市電90周年市せいしゅう年記念号

オレデイトウ!

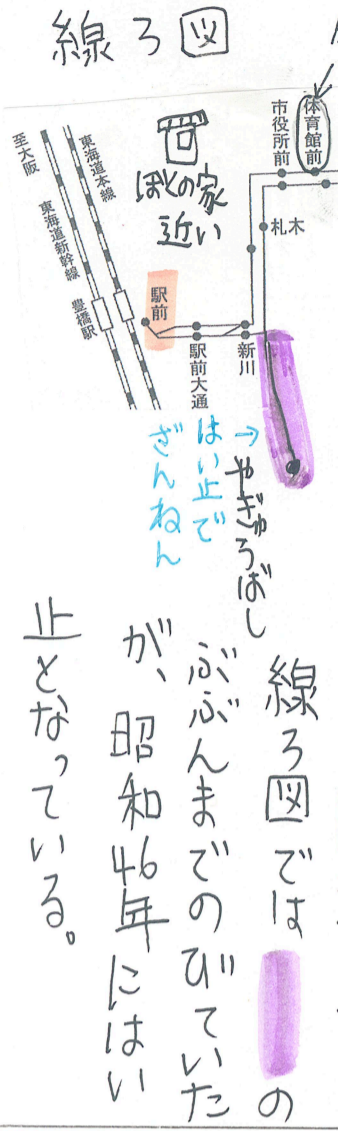
発行日 2016年8月20日
 発行人 牧野礼矢
 松葉小 3年

大注目! 豊橋市電のみどころ

日本一の急カーブ

豊橋鉄道東田線には、R11(アル11)とよばれる日本一の急カーブがある。線路図では、のびん。半径11mで90度曲がるのが目玉。車両の後ろにすわると車体のカーブするかんかくがよくかんじられる。カーブが急すぎて曲がれない車両もある。(ほ、トラムと11ト電)このカーブは昭和51

年に井原えきから運動公園前えきまで単線60mのひたし時に作られた。もともと大正14年に市電が開通したころ



豆ちしき



電流は、600ボルト
 110Vタグラフは手動のひも(めずかしい!!)

豊橋市電のこつたりゆう

おかしこのあたりは、名古屋、きん、おかしきにも市電があつた。しかし、車社会が広がる、なくなつていった。曲豆橋市電も線路を一部はいたが、曲豆橋の人たちからの声で、やっぱりひつよう

というこつに気がついたので、わくわく市電体けんて

今、かつやくしているのは、16両。ほとんどが都電や名鉄や、さか市内線からのもので、かいぞうをしている。リサイクル

は、ほととさせるとか、穂の国の「ほ」を表している。2億5千万円もする、たぐ山の人のほ金も合わせ、なかまいり



人生初の運転

いまいづしはなが、ていねいに、おしえてくれた。ありがとうございました。



に力が入り、緊張気味の子どもたち。豊橋市松葉小3年の牧野礼知君(8)の静かなブレーキ操作に車内から拍手が沸き起こつた。

市電のいところは、古い車両も新しい車両もあるところ。地面を右だたのまのところがあつて市電にのるかんじがわかります。運転手さん、たいへんかまをせいで、安全を一番に考えて、たぐさんのいのちをば、こんでくれ、ありがとうと、思ひました。平成になつてから、運ちゃん、は、大人150円、小人80円、のままです。たぐさんの人に市電にのってほしいと思ひます。



11回は、おしえてもらひながら。2回目は、ひつりでチャレンジ!! やつてみたら、や、は、つ、運、転、手、に、な、り、た、い、と、思、つ、た。